

食育事業取組報告書(二葉小)

食育活動区分	(該当するものを口で囲む) 育てる・作る・食べる・返す	実施年月日	令和7年度 9月～2月
教科名	総合的な学習の時間	指導者	1:市栄養士 2:教諭 3:教諭
単元名	伝えたい！新発田市の農畜産物のよさ		
ねらい	地元の農畜産物の理解を深める		
児童・生徒の活動		支援・指導上の留意点	資料
<p>9月 ポットにオータムポエムの種まきをする。</p> <p>9月～11月 畑に定植し、水やりや草取り、間引きをし、生長を観察する。 オータムポエムの美味しい食べ方を調べ、記録しておく。</p> <p>12月 オータムポエムの収穫をする。 市の栄養士をゲストティーチャーに、オータムポエムのおいしい食べ方を教わり、調理実習をする。</p> <p>2月 保護者に向けて、学習発表会をもつ。</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ・暑い時期の水やりは朝1回に行うよう指導する。 ・ある程度の大きさに育ったら、間引きと土寄せをさせる。 ・摘芯をさせる。 ・収穫の仕方を児童に説明する。 ・ゲストティーチャーにお礼の手紙を書かせる。 ・活動の振り返りを記述させる。 	
成果と課題	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の農畜産物について理解を深めることができた。 ・地元への愛着心が育まれた。 ・地元の農畜産物のよさを発信することができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校外へ発信することができるとよかった。 		
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭にオータムポエムの特徴や調理実習のレシピを記したプリントを配付。 ・学習発表会への保護者参加。 		